

みんなの力で 目標達成!!

読書の木



児童玄関を入ると、一番最初に目に飛び込んでくる明和小学校のシンボリック存在である「読書の木」。今年度も4月から、本を1冊読むごとに読んだ本のタイトルやページ数などをカードに記入し、貼り付けてきました。4月のスタート時はもちろん1枚も貼られていない状態でしたが、一番上までいっぱい貼ることを全校みんなで目標にして本を読んできました。

今年度の全校児童数は9名。上までいっぱいカードを貼ることができるか途中心配された時もありましたが、3月、2階の吹き抜けまで伸びる高い読書の木が、カードでいっぱいになりました。今年度1年間みんなで、288冊の本を読みました。一番たくさん読んだ児童は1年間で54冊でした。

児童のみなさん、これからも本をたくさん読んでいきましょう。



閉校に向けて～よろしくお願ひします！

2月22日（木）に行われた閉校記念事業実行委員会の設立総会を受けて、いよいよ閉校に向けての取り組みが具体的に動き始めました。早速3月18日（月）には記念誌部会が行われ、記念誌作成についてや、卒業生の連絡先調べについて話し合われました。これから、閉校式典や思い出を語る会についてのお知らせをしたり、記念誌を送付したりするために、卒業生の連絡先を調べていくことになります。地域の皆様にも担当より連絡があるかもしれませんので、皆様、その時にはご協力をよろしくお願ひいたします。

4月 行事予定

*新年度の行事予定となるため、行事等の日程が変更となる場合もあります。

1日	月	春休み⑥	16日	火	参観日・懇談会・PTA 総会
2日	火	春休み⑦	17日	水	ALT 来校
3日	水	春休み⑧	18日	木	交通安全、不審者対応教室
4日	木	春休み⑨	19日	金	放課後学習 (PUT)
5日	金	春休み⑩	20日	土	
6日	土	着任式・始業式	21日	日	
7日	日		22日	月	個人面談週間 (~26日)
8日	月	振替え休業	23日	火	進級を祝う会
9日	火	街頭指導 (~11日) 午前授業	24日	水	午前授業 ALT 来校
10日	水	ALT 来校	25日	木	
11日	木	知能検査(2・4年)	26日	金	前期クラブ活動①
12日	金	前期委員会活動①	27日	土	
13日	土		28日	日	
14日	日		29日	月	昭和の日
15日	月	全校朝会	30日	火	

*二計測、視力・聴力検査、運動器検診の日程は未定です。

今年度の重点教育目標 ◎地域や学校の特色を生かし、一人一人に寄り添いながら学びを支える



みさきの子

学校教育目標

- 心深く 学ぶ子
- 心美しく やさしい子
- 心明るく たくましい子

明和小学校 学校だより 第12号 令和6年3月26日

感謝の気持ちは言葉で伝える

校長 晴山 泰文

3月19日に、6年生2名が卒業証書を受け、立派に本校を巣立っていきました。今まで新型コロナウイルスの集団感染防止のためにご来賓の出席を控えていただいたり、卒業生のご家庭の出席人数を制限する等、規模を縮小して挙行していました。

しかし、昨年5月から、新型コロナウイルス感染症防止の扱いが5類相当になりました。明和小学校の最後の卒業式(令和6年度は6年生が0名)が、多くの方にご参列いただいた中で挙行できたことは、2名の卒業生にとっても大きな喜びだったでしょう。

これまで、卒業式が近くなると、特に6年生が「〇年生の頃にこんなことをした」「こんな様子だった」と職員室の話題になります。楽しい話や苦労話もあります。これらの話を聞いていると、6年生とともに本校の職員も一緒に教師力を育ててきたのだと実感します。保護者の皆様は、地域の皆様に見守られながら育ってきた我が子の卒業を見て、赤ちゃんの頃の苦労や育ってきた過程を懐かしく思い出していたのではないのでしょうか。

我が家の子どもたちは、赤ん坊の頃には寝付きが悪く、夜に当時住んでいた熊石(雲石)から、妻が車の後部座席に座り、赤ん坊を抱っこしながら、親子熊岩のあたりまでよくドライブしました。

私自身は大学受験の時には受験校もほぼ親に相談せず、試験の日も知らせず、試験の手応えも、合格発表の日も知らせませんでした。本当に勝手にやっていたのですが、親からは電話での問い合わせも叱責もありませんでした。

ところが、自分が親になると、1次試験の点数も息子から教えてもらい、志望校もある程度相談し、2次試験の日にも聞ききました。また、風邪をひかないかどうか心配ばかりしていました。もちろん合格発表はネットで発表される日の発表の5分ぐらい前は生きた心地がしませんでした。「子を持って知る親の恩」とはよく言ったものです。私の親も本当は心配していたのだろうと、自分が親になってから知ることになりました。他にも、親になってわかった「親の恩」がたくさんあります。

卒業生はこれまでは、多くの人々にお世話になっています。ご両親をはじめ、家族、ご近所の方、給食センターの調理員さん、病院、おまわりさん……。まだまだあります。冗談半分言うと「給食を運ぶトラックのガソリンを掘った、サウジアラビアの石油掘削技師」とか「給食に出てくるイカを釣った漁師さんのイカ釣り針を作った針職人」とか……。卒業までに自分が気がつかない数え切れない人にお世話になってきました。卒業後も感謝の気持ちを持ち続けてほしいと思います。

第77回卒業証書授与式

3月19日(火)、2名の卒業生がこの明和小学校を立派に巣立っていきました。今年度の卒業生は、浅野姫衣奈さん、松田彩愛さんの2名です。明和小学校の最後の卒業生です。

今年度の卒業式は、来賓の方、地域の方、保護者の方もたくさん来て下さって盛大に行うことができました。

在校生との呼びかけや合唱の場面では子どもたちの目にも涙が見られ、卒業生が退場する場面では、会場内全体が祝福と感動に包まれていました。最高学年として、運動会や学習発表会など行事のたびに大活躍してくれた2名の卒業生。明和小学校を去っていくのはとても淋しいですが、中学校での活躍をみんなで応援しています。ご卒業おめでとうございます。



卒業生の2名より、卒業記念品として手作りの「席決めのくじ」と「席札」を寄贈してもらいました。4月からの給食の時、席を決めるために使わせていただきます。可愛い「くじ」と「札」で、食べる前から楽しい気持ちになりそうです。

姫衣奈さん、彩愛さん、ありがとうございました。

式の間、電源を切っていて鳴るはずのないチャイムが2回鳴りました。校舎も、2人の門出をお祝いしてくれたのでしょうか！



6年生を送る会



3月8日(金)、卒業する6年生との楽しい思い出づくりと卒業をお祝いする気持ちを込めた「6年生を送る会」が行われました。企画、運営と4年生が中心になって進めてくれました。会では、各学年からの出し物と全校でのレクリエーションを行い、あっという間の楽しい1時間でした。

1・2年生からはカップスの演奏。3・4年生からはイントロクイズ。正解者にはメダルのプレゼントがありました。後半は、3・4年生が作った明和小にちなんだかるたで盛り上がりました。最後は6年生のリコーダー演奏。お祝いや感謝の気持ちのこもった素敵な会となりました。



「1・2年～カップスの演奏」



「3・4年～イントロクイズ」



「6年～リコーダー演奏」



転出職員紹介

保護者・地域の皆様
大変お世話になりました。

この春の異動に伴い、1名の職員が転出いたします。

教頭 小原 なおみ(せたな町立久遠小学校へ)



あっという間の1年間でした。個性豊かな可愛い子ども達と、子ども達を地域の宝物としてみんなであたたく育てている素敵な地域の方々と、皆さんに出会うことができ本当に良かったです。

教頭になって初めての勤務校で、ご迷惑をおかけしたこともたくさんあったと思います。この1年間、色々な経験をさせて頂きました。どれもよい思い出です。

来年度あと1年、明和小学校で勤務できないのが本当に残念ですが、皆様お元気で。また、いつかお会いできる日を楽しみにしています。

メディアリテラシー教室

2月22日(木)6年生2名が乙部小学校と合同で「NHKつながる！メディアリテラシー教室」に参加しました。メディアリテラシーとは、メディアを活用する力やメディアを通じてコミュニケーションする力、情報が正しいものかどうかを判断する力のことで、これからとても重要になってくる力のことです。



当日は道内4か所の小学校をオンラインでつないで、NHK 北海道局のアナウンサーの方の進行で一緒に学習しました。それぞれの学校紹介や画像の編集によって、受け止め方が変わってくることなどを学びました。

6年生2名は、普段とは違うたくさんの人数の中でも、自分の考えを発言したり、質問に答えたり、積極的に学習することができました。



今年度最後の参観日

たくさんのご来校、ありがとうございました

2月28日(火)には、今年度最後となる授業参観が行われました。合わせて全体懇談や学級懇談も行われましたが、たくさんの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。今年度の参観日は、4月、7月、12月、1月のファミリー参観日と2月の計5回実施いたしました。また、4月には家庭訪問、8月と12月には個人面談として、お子さんの様子について保護者の方とお話する機会を設けました。参観日や面談などを通じて、お子さんの成長を感じていただけたら幸いです。お忙しい中、お時間を作っていただき、ありがとうございました。



「1・2年～ぐんぐん発表会」



「3・4年～版画の印刷」



「6年～道徳」